

平成 29 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 : デ ン カ 株 式 会 社

代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 社 長 吉 高 紳 介

(コード番号 : 4061 東証第1部)

問 合 せ 先 責 任 者 名 : I R 室 長 大 町 徹 夫

(TEL : 03-5290-5532)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 11 月 8 日に公表いたしました業績予想を以下の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	百万円 360,000	百万円 24,000	百万円 21,000	百万円 16,500	円 銭 37.29
今 回 修 正 予 想 ( B )	360,000	25,000	22,000	17,000	38.42
増 減 額 ( B - A )	—	1,000	1,000	500	
増 減 率 ( % )	—	4.2%	4.8%	3.0%	
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 28 年 3 月 期)	369,853	30,634	27,022	19,472	42.94

## 2. 業績予想の修正理由

為替が 11 月以降円安へ反転し、クロロブレンゴム等の輸出製品の手取りが増加することや、LED 用蛍光体や電子部品・半導体搬送用部材の機能フィルムの販売が好調なことなどから、前回公表の業績予想を上回る見通しです。なお、前提となる第 3 四半期以降の為替レートは、1 ドル=100 円から、1 ドル=110 円に見直しております。

政治情勢や経済情勢の不確実性が高まるなど、世界経済の先行きには依然として不透明感がありますが、当社グループは経営計画「Denka100」の新成長戦略を推進し、業績予想の達成に努めてまいります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上